



びえいフーズ農作物情報

2012年9月号

北海道は、今年は残暑が厳しく、美瑛地区では9月中旬でも最高気温が30℃となる日があります。朝晩は20℃以下で涼しくなりますが、例年よりも温かい状況です。9日から12日は豪雨に見舞われ、幸にも大きな被害はなかったものの、圃場の土砂が流されたところもありました。雨のあとに高温となると、収穫前の作物に傷みや病気が発生しやすくなります。ただ、全般的に豊作傾向ですので、原料は十分集まるものと思われます。

■ばれいしょ



(左)馬鈴薯収穫の様子。(右)9～12日の激しい雨で、傾斜地にある圃場は土砂が流された。収穫前の馬鈴薯も一部流され、表面に出てきてしまったものもある。

■にんじん



■かぼちゃ



■とうもろこし



(左上)人参の圃場。もうすぐ収穫。抽台の株は、抜いてもまた出てくる(中央の白い花)ので、収穫前に抜き取る。人参は高温多雨に弱いので、傷みが心配。

(右上)収穫後のかぼちゃの圃場。葉や茎は、圃場に漉き込む。実は一旦生産者のハウス等に保管される。近日中に工場受入開始する。

(左)とうもろこしの収穫の様子。あと一週間程度で今年のコーンも終了の見込み。

(2012.9.15撮影)